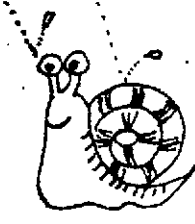


◆梅雨期の病気を予防に
因尾院 岡平

我が地方では、食中毒、大腸炎の腸疾患が一番多くその他、熱射病、喘息発作等々あるも、はるかにその数は少ないのです。
食中毒予防は「傷みかけた物は食べない」と「古い食品は食べない」の二言につきます。冷蔵庫を信じて過ぎない事と、手や食器をよく洗う事と、食中毒とみられる病気の予防は、まず「手に生むのは、一切「とりだし」と「清潔」にするように掛ける。時には味もおちこも、加熱する事も大切で、昔からよく「頭を足熱」と言いますが、腹は冷えないように「胸冷腹温」を旨と

し、暑くとも食物は控えたが賢明でしょう。冷やしてもいいのは虫垂炎の場合くらいです。

◆梅雨時の健康



◎梅雨養生の要諦 森下与子
梅雨から夏にかけては細菌が繁殖して、食中毒の発生しやすい時期です。細菌による食中毒は、腐敗と連なり、食べ物の味や臭いに異常が感じられぬのが普通で、予防も難しいのです。次の事に心がけて食中毒を防止したいものです。
①食物に食中毒菌をつけない事。(手板、包丁等、器具を清潔にする)
②食物の中毒菌を増やさないようにする。(食中毒菌は10度以上の温度の時に最も活発に増殖するので作った物

- ◎手洗いはまじんとする。
- ◎又、雨が多く湿度も高いので、床、畳等、室内を清潔に
- ◎入浴し下着も清潔に
- ◎ハエ等の害虫の駆除をし、梅雨を元気に過しましょう。

◆人間の健康を基本にした稲づくり

上飯谷 田辺虎治郎
米は現在生産過剰で、昭和四十五年以来、水田耕作面積にたいして転作を強いられた。農政の下で米作農家は生産を減らすか減退している。私は三年前、或る本で「近代農業革命、人間の健康と豊かさを農業生産」という著者の感動しました。作物を生産するものは誰よりも栽培意欲が高まると思えます。その大要は、人間の健康を守る食糧は、むやみに病虫駆除の農薬を使用せず、安全な食品を消費

費者へ提供する。と一に生産量を軽減して高品質の作物を増産すると云う事。私も受講して稲作等に活用を二年実施致しました。たがよい効果が現れました。作物を、生産していろいろな旨味方と共に研究すれば良いと思ひ、昨年の秋頃より、教名の方と話し合ひ、今年、三月八日、山口先生を招きました所、予想以上に多数の方が受講されました。今後共々、生産調整を限られた面積で生産量を軽減して健康食糧を増産する様研修をしようとはありませぬか!



市政懇談会
(明日町づくり)
七月七日(水)午後二時
於大代公民館

◆祭りを賑やかに

植松 渡吉正

十七夜祭も近づき、農作業も一段落のことと思ひます。

旧暦の現若しは七月で、

虫除けの祈願と共に農耕の神様である市杵島姫命を祀る農具神社の重祭りは、

十六日の宵祭から厳かに行なわれます。十七日は本祭典に続いて、二神楽式には

水(農耕)神様は蒸れ(夏)神様だとし、若者が担ぐ御輿は、大暴れし、露店は、

下市から上市まで軒を並べ、老いも若まも宵の口まで石柱を往々之大更な賑やかさでした。

昔のようには祭りを再びとり度したものです。

◆賞狩り

下市 渡綾子

もう夏の来たじやあるまいか？ 主人の声、早速、



賞狩りに出かけました。

八反田の周に点滅する螢、

庭んごる、一年申斐も、

行くハッスルする。一刻成

果の程は……

子供等も小エ、頃は一箱り

によく出かけたが、中世の模範に

学生頃ともなれば、高貴く

しじとか何とか言つて、

冷やかしの眼差しで、

私等を迷つてくれりませ

たが、こも、この季節、

まつと故郷を想ひ出し、い

るのにはない、さうか。我が家の行事の一つになつた賞狩り、来年も揃つて元氣で行きたいですね。

近づく水災暑期!!

① 周到な準備

② 山崩れ、かけ崩れ

地すべり、

早めの避難と注意

③ 迅速な連絡

浦三、四(電)大代公民館

細工の伝説 (その4)

山田寺の仏工

小学校長 山本晴助

仏工は着えられた。あま

り立派なお面像なり、後

世の模範に仕上げれば、と

思い、いそかにほかの木を

もつて作りかえ、もつたい

なくも、お面像をはむとり、

これを京都に持ちかえりま

した。

ところが、家に帰った夜

から、仏工の子どもが高熱

に悩まされ、うわごとにな

り、われは、石州新屋村山田寺

に、長年住んでいたりにはな

せ、ここに連れこまれたのだ。

早く、山田寺にかえり、と

と、エけびだしました。仏工はそれを聞いて、大変

おどろき、恐れをあわて、しまい、このお面像を家の前を流れる鴨川に流してしま

二のお面像は、温泉津の疾に流れてしました。

おしらせ

おめでとう、エソコ、赤んぼ誕生!!

川上 伊敏幸様、みゆきさん

下飯谷下垣芳明様、若かえん

川上 世井前夫様、慎也さん

大代町有害鳥獣駆除班

奉仕活動!!

田植農家のたんぼへ勤し

いからすの、!! 農家は

相当の被害が繰り出ました。

次の方々の奉仕的に出場

聖祭に當つて頂き、約30羽

の成果を挙げられました。

感謝意を表したいもの

(敬称を略す)

委員長 西本勲

世田春義 世田都三

大田友義 山下東夫

プール完成間近